

# 北中だより

倉敷市立北中学校 生徒会スローガン  
**生徒を中心に元気を発信!**  
～増やす笑顔・伸ばす個性～

第 10 号

令和4年 9月16日

倉敷市立北中学校

## 3年生 修学旅行 南九州の旅 in 鹿児島 9/1～3 ー 待ちわびた宿泊行事… ー

3年生の修学旅行を実施することができました。3年生にとっては、中学校入学以来、初めての宿泊行事ということもあり、生徒の期待感が伝わってきました。学校としても、3年ぶりの修学旅行実施ということで、様々な意味で緊張感が漂っていました。感染症に加えて、台風の影響も心配される中でしたが、幸い天候にも恵まれ猛暑ではありましたが、3日間の行程を無事終えることができました。

### [1日目]

◇知覧特攻平和会館

◇垂水市民泊体験



### [2日目]

◇桜島・有村溶岩展望所

◇いおワールド  
かごしま水族館



### [3日目]

◇鹿児島市内・西郷隆盛像

◇維新ふるさと館 他



生徒にとっては、鹿児島の風土・歴史・文化に触れることで、意味深い3日間になったことと思います。また、友だちとの校外での交流により、中学校生活の良き思い出の一コマになったことと思います。生徒の成長した一面が垣間見え、嬉しく思っています。

## 2年生 神戸震災学習 9/11～12 ー 災害に対する意識を高めました! ー

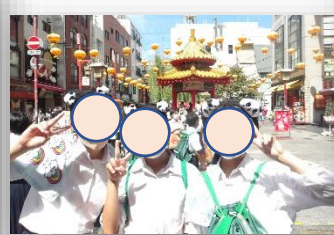
2年生にとっても入学以来、初めての宿泊行事を行いました。期待と不安が入り混じっていたとは思いますが、有意義な2日間だったのではないのでしょうか。震災学習として、阪神淡路大震災から学んだノウハウを体験することにより、災害時の対応に関することへの理解を深めることができたと思います。2日目には、神戸の街を班別に分かれて、自分たちが考えたコースに従い散策しました。神戸の異国文化を肌で感じることはできたのではないのでしょうか。

### [1日目]



◇ふたば学舎での避難所体験・復興のシンボル『鉄人28号』

### [2日目]



◇神戸の街を散策・班別自主研修の様子

今回の活動が、来年度に予定されている修学旅行に繋がってくれることを期待しています。

裏面に続く⇒

☆1学期末に全校生徒を対象に行ったアンケートの調査結果について抜粋して報告します。

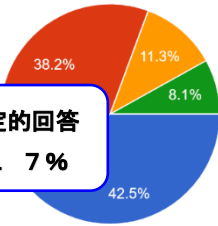
生活編

- よく当てはまる
- やや当てはまる
- あまり当てはまらない
- 全く当てはまらない

※肯定的回答＝「よく当てはまる」と「やや当てはまる」の計

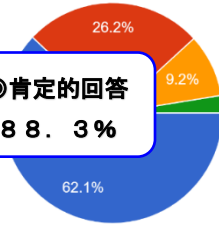
1 学校に来るのがたのしい。

◇3年生



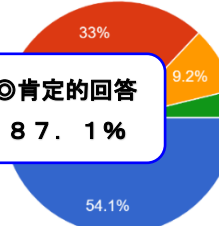
◎肯定的回答  
80.7%

◇2年生



◎肯定的回答  
88.3%

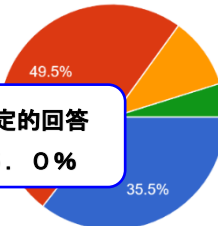
◇1年生



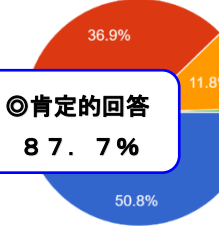
◎肯定的回答  
87.1%

\*1・2年生は85%以上、3年生は80%という割合である。各学年10%程度の生徒が学校生活のリズムに乗り切れていない状況がうかがえるので、学校生活が充実するような手立てを考える必要がある。

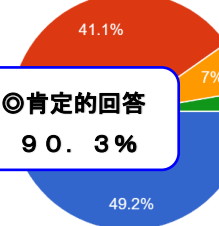
2 学校の雰囲気はよく、のびのびと生活できている。



◎肯定的回答  
85.0%



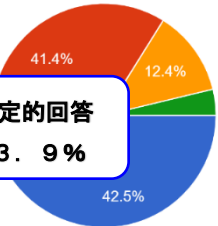
◎肯定的回答  
87.7%



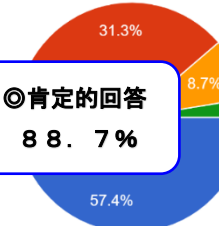
◎肯定的回答  
90.3%

\*各学年85%を超えている。今後も、学級活動や学校行事などでの取り組みを工夫するなどして活性化していきたい。

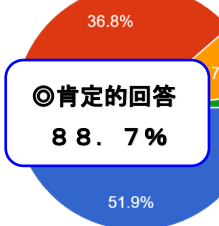
3 学校には、集中して打ち込める活動がある。



◎肯定的回答  
83.9%



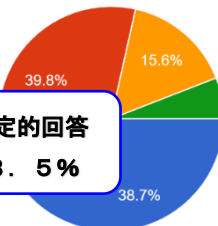
◎肯定的回答  
88.7%



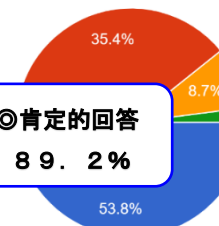
◎肯定的回答  
88.7%

\*1・2年生は85%を超えている。部活動等の影響が大きいと思われる。概ね充実感をもって学校生活を送ることができているようである。

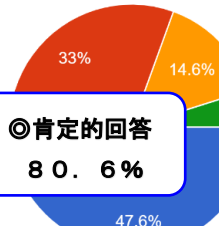
4 学校には、自分にとって安心できる時間や場所がある。



◎肯定的回答  
78.5%



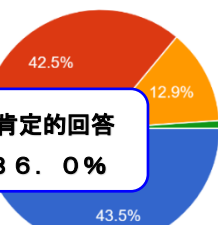
◎肯定的回答  
89.2%



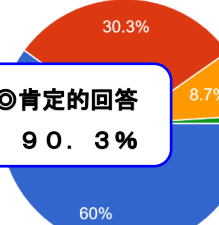
◎肯定的回答  
80.6%

\*2年生は約90%、1・3年生は80%程度である。3年生は進路決定に向けて悩みが増える時期に差し掛かるので、安心して相談できる状況をつくっていききたいと思う。

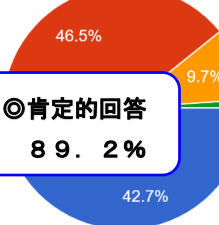
14 「あいさつ」がよくできていると思う。



◎肯定的回答  
86.0%



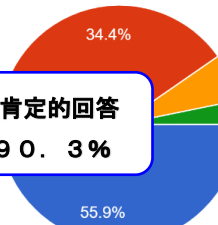
◎肯定的回答  
90.3%



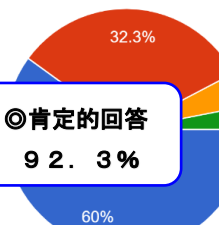
◎肯定的回答  
89.2%

\*生徒の意識として「あいさつ」ができている割合は高い。しかし、保護者や地域の方の意識と比べると差がある。今後さらに自らあいさつを行う習慣を身に付けさせる必要があると感じる。

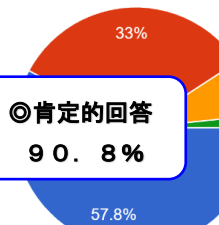
19 自分のことを認めてくれたり、理解してくれる友だちや家族・先生などがいる。



◎肯定的回答  
90.3%



◎肯定的回答  
92.3%



◎肯定的回答  
90.8%

\*どの学年も90%近くの生徒は、自分のことを認めて理解してくれていると感じている。安心して生活できる人間関係が築けているようである。